

令和6年度 第2回 岡崎市生涯学習推進委員会

日時：令和7年1月27日（月）10時～

場所：図書館交流プラザ りぶらホール

※Web会議（Zoom）

次 第

1 開会あいさつ

2 議題

(1) 岡崎市の生涯学習の状況について

【会議資料】

（資料1）岡崎市における生涯学習の取組状況（令和5年度実績）

(2) 第3次岡崎市生涯学習推進計画の見直しについて

【会議資料】

（資料2）生涯学習推進計画見直しスケジュール

（資料3）生涯学習推進計画見直し構成案

(3) アンケート調査の実施について

【会議資料】

（資料4）アンケート概要

（資料5）アンケート案

【参考資料】

- ・第3次岡崎市生涯学習推進計画
- ・計画策定時アンケート

岡崎市における生涯学習の取組状況（令和5年度実績）

対象	分野	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	該当数
		文化・伝統 美術・芸術	歴史 文化財	音楽	スポーツ レクリエーション	医療・介護 福祉・保健 健康・予防	生活・地域	出産 子育て 子ども教育	コンピューター IT	語学 多文化共生 国際交流	自然 生き物	しごと 職能 教育方法	防災 防犯 交通安全	
A	未就学児・小学生・親子	199	39	88	145	93	207	82	24	31	136	80	13	1,124
B	中学生・高校生・大学生	264	45	73	103	22	143	11	9	19	99	32	21	820
C	若手・休職中・子育て	381	49	93	150	193	303	62	25	40	113	84	29	1,493
D	中堅以上・子育て終盤	337	40	83	137	193	196	1	20	38	98	62	12	1,205
E	高齢者	379	50	93	143	425	277	1	76	40	117	30	25	1,631
F	障がい者	119	23	52	73	34	109	7	11	20	72	18	18	538
G	女性	5	0	0	5	16	10	18	0	1	1	16	1	72
H	男性	0	0	0	0	2	6	4	0	0	0	0	0	12
I	外国人・外国人支援者	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
取組数		431	52	110	184	442	363	89	78	46	172	96	32	2,095 6,899

（留意点）

- この資料は、令和5年度の1年間に、市役所各部署や市民団体等が、岡崎市広報(市政だより)に掲載した市民向け講座等を集計したものです。
- 資料からは、岡崎市全体として、様々な分野の生涯学習の取組が行われたことが読み取れます。
また、変化する市民ニーズと照らし合わせて、取組の充足度等を評価する資料としても活用できます。
- 令和5年度市政だよりに掲載した講座等の件数は、資料記載のとおり、2,095件でした。
- ①～⑫で分類した各分野についての解説は別紙に記載しています。
- この資料は、今回初めて作成しました。今後も継続し、岡崎市全体の取組の可視化に努める予定です。
- 資料の精度をさらに高めるために、取組数のカウント方法等について、今後、見直しする可能性があります。

①文化・伝統・美術・芸術

活動例：文化・伝統に係る活動や美術作品、芸術品の制作や展示など

提供者：美術館、美術博物館、文化振興課、市民団体など

②歴史・文化財

活動例：歴史や文化財に係る展示、解説、講座など

提供者：家康館、美術博物館、観光推進課など

③音楽

活動例：演奏会やダンスや音楽の教室や体験会、J A Z Z の振興など

提供者：シビックセンター、市民団体、生涯学習課など

④スポーツ・レクリエーション

活動例：スポーツの教室や体験会、サークル活動など

提供者：中央総合公園、げんき館、体育協会など

⑤医療・介護・福祉・保健・健康・予防

活動例：医療や保健に関する講座や、健康や病気予防を目的とした運動など

提供者：長寿課、げんき館、市民団体など

⑥生活・地域

活動例：ペットや趣味に関する講座や説明会、サークル活動など

提供者：市民団体、あにも、げんき館、自然体験の森など

⑦出産・子育て・子ども教育

活動例：出産や子育てに関する講座や親子で楽しめるおはなし会や運動など

提供者：げんき館、中央図書館、市民団体など

⑧コンピューター・IT

活動例：スマートフォン講座やドローンや先端技術の体験会など

提供者：デジタル推進課、市民団体など

⑨語学・多文化共生・国際交流

活動例：語学教室や他文化に関する講座や交流会など

提供者：多様性社会推進課、国際交流協会、市民団体など

⑩自然・生き物

活動例：自然に触れる体験の提供や植物の育て方に関する講座など

提供者：自然体験の森、公園緑地課、環境政策課、ホタル学校など

⑪しごと・職能・教育方法

活動例：ボランティアの養成講座や職業体験会、技術の勉強会など

提供者：中山間政策課、多様性社会推進課、消防本部など

⑫防災・防犯・交通安全

活動例：防災に関する講座や避難訓練など

提供者：防災課、消防本部など

令和5年度の生涯学習課の生涯学習の取組みについて

1 市民センター定期講座

市民センターで市民が気軽に受講できる初心者向け講座を開講

(実績) 長期 (年 18 回) × 28 講座

中期 (年 10 回) × 35 講座

短期 (1 ～ 3 回) × 36 講座 計 99 講座 受講者数 1,819 人

2 市民センター自主講座

市民センターを活動拠点とし、市民が自主的に団体を設立し、開催する講座を支援

(実績) 年度末登録団体数 202 団体

3 市職員出前講座

市職員が市政や業務に関する専門的な知識・技術について出向いて説明する講座の開講を支援

(実績) 130 講座、開催回数 549 回

延受講者数 29,707 人 (平均 54.11 人)

4 りぶら講座

特技や知識を持った市民が講師となって開講する初心者向け講座を開講

(実績) 96 講座開催、受講者数 717 人 (平均 7.46 人)

5 おかざき生涯学習手帳

市民が学びによって得られた知識を記録し、その記録をいつでも振り返ることができる手帳を配布

(実績) 配布冊数 約 200 冊

生涯学習推進計画見直しスケジュール

R 7. 1 月 令和 6 年度第 2 回生涯学習推進委員会

今回の会議

- (議題) 1 岡崎市の生涯学習の状況について
2 第 3 次岡崎市生涯学習推進計画の見直しについて
3 アンケート調査の実施について



～アンケート調査実施準備～

R 7. 4 月 アンケート調査実施

- ・アンケート調査票の送付、回収



～アンケート集計及び分析～

～生涯学習の現状・課題の整理と基本施策の見直し検討～

R 7. 8 月 令和 7 年度第 1 回生涯学習推進委員会

- (議題予定) 1 アンケート調査結果について
2 第 3 次岡崎市生涯学習推進計画の見直しについて
(1)生涯学習の現状と課題について
(2)基本施策の見直し案について



～計画書全体の調整～

R 8. 2 月 令和 7 年度第 2 回生涯学習推進委員会

- (議題予定) 1 第 3 次岡崎市生涯学習推進計画の見直しについて
見直し版計画(案)の確認

R 8. 3 月 第 3 次生涯学習推進計画(見直し版)の策定

生涯学習推進計画見直し構成案

基本的には策定時の内容をそのまま踏襲し、5年間の社会情勢の変化やアンケートの結果に基づき内容を一部更新する。

第1章 生涯学習推進計画の策定にあたって

1 計画の背景・目的

※1と2の間に「見直しの経緯」を挿入

2 「生涯学習」の考え方

3 国・県における生涯学習の動向

(1)国の動向 ※国の計画の更新等を反映

(2)愛知県の動向 ※県の計画の更新等を反映

4 計画の位置づけ

5 計画の期間

第2章 岡崎市の生涯学習の現状と課題

1 生涯学習をとりまく社会環境の変化

(1)ライフスタイルの多様化、新しい生活様式

(2)家庭や地域の教育力の低下

(3)少子高齢化の進行

(4)デジタル社会の進展

(5)多文化共生社会の進展

(6)図書館の役割の見直し

(7)社会課題の複雑化

2 岡崎市の生涯学習の取組状況

(1)主な実施内容や成果

(2)主な問題点

3 市民ニーズや活動状況（市民意識調査）

※アンケート結果により項目・記載内容を変更

(1)生涯学習の取組状況

(2)今後の学習意向

(3)地域での課題や今後の生涯学習活動への関わり方

(4)図書館の利用状況や今後期待する役割

4 岡崎市の生涯学習の主要課題

※アンケート結果により項目・記載内容を変更

- (1)ライフスタイルや市民ニーズに対応した講座の充実
- (2)身近な学習環境・機会の充実
- (3)新たな参加者・担い手の発掘・育成
- (4)効果的な学習情報の提供と相談体制の充実
- (5)学習成果の社会還元、地域活動への参加促進
- (6)多様な主体との協働による生涯学習体制の充実

第3章 基本構想

- 1 基本理念
- 2 基本方針
- 3 成果指標

第4章 基本計画

- 1 重点施策一覧
 - 施策1 重点施策一覧
 - 施策2 市民が利用する学習施設の充実
 - 施策3 情報提供・相談支援の充実
 - 施策4 地域における生涯学習の推進
 - 施策5 生涯学習を支援する人材の育成・推進体制づくり
- 2 具体的な施策

※アンケートの結果及び5年間の活動成果により記載内容を修正

第5章 計画の推進に向けて

- 1 計画の推進
 - ※5年間の活動成果により記載内容を修正
 - (1)市民・市民活動団体
 - (2)町内会等
 - (3)高等教育機関、民間事業者、NPOなど
 - (4)りぶらサポータークラブ
 - (5)市
- 2 生涯学習における活躍と学びの循環
- 3 計画の進捗管理と評価方法

資料編

- 1 委員名簿
- 2 計画策定経過

アンケート概要

策定時に計画の根拠として実施したアンケートについて、経年変化を確認し、現在の社会情勢を確認するため、同様の内容で市民を対象としたアンケートを実施

前回：市内から人口支所別・年齢別（18歳以上）で案分し無作為抽出 3,000 通を発送
→回収 1,137 通（回収率 37.9%）

今回：市内から人口支所別・年齢別（18歳以上）で案分し無作為抽出 3,000 通を発送
3月下旬までに印刷・封緘→4月上旬に発送→4月末頃〆切→5月以降集計

区分	前回アンケート	今回アンケート	狙い
回答者属性	性別	性別	属性の把握、他データと連携して施策に反映
	年齢	年齢	属性の把握、他データと連携して施策に反映
	（未実施）	職業	属性の把握、他データと連携して施策に反映
	居住地	居住地	属性の把握、他データと連携して施策に反映
	家族構成	（削除）	正確なデータを把握できないため削除
活動実態	活動方法	活動方法	意識調査で前回と比較し、課題整理で参照
	実施した活動内容	実施した活動内容	意識調査で前回と比較し、課題整理で参照
	実施した活動の目的	（削除）	活動を行う理由と重複
	活動時間帯	活動時間帯	意識調査で前回と比較し、課題整理で参照
	活動場所	活動場所	意識調査で前回と比較し、課題整理で参照
	情報収集方法	情報収集方法	意識調査で前回と比較し、課題整理で参照
活動意欲	活動に向けた意欲の有無	（削除）	興味がある活動内容と統合
	活動が必要な理由	活動を行う理由	意識調査で前回と比較し、施策に反映
	活動を行いたくない理由	活動の障害になる事由	意識調査で前回と比較し、施策に反映
	行いたい活動内容	興味がある活動内容	意識調査で前回と比較し、施策に反映

区分	前回アンケート	今回アンケート	狙い
活動意欲	活動を行いたい理由	(削除)	活動を行う理由と重複
	行う必要がある活動内容	(削除)	行いたい活動内容と重複
	生涯学習の活かし方	(削除)	活動を行う理由と重複
地域貢献	地域課題	地域課題	意識調査で前回と比較し、施策に反映
	地域課題解決への取組	地域課題解決への取組意欲	意識調査で前回と比較し、施策に反映
		地域課題解決への取組実績	意識調査で前回と比較し、施策に反映
	地域課題に取り組まない理由	地域参加の障害になる事由	意識調査で前回と比較し、施策に反映
図書館	図書館利用の有無	図書館利用の有無	前回と比較し、施策に反映
	図書館を利用しない理由	(削除)	
	図書館を利用する曜日	(削除)	
	図書館を利用する時間帯	(削除)	
	図書館の利用頻度	(削除)	
	図書館に欲しいサービス	図書館に欲しいサービス	
	図書館のサービス認知度	図書館のサービス認知度	
	(未実施)	図書館での取り組みへの期待	
	図書館に欲しい本	(削除)	
	市民C図書室利用有無	(削除)	
	市民C図書室を利用しない理由	(削除)	
自由意見	自由意見	自由意見	施策に反映

アンケート調査にご協力ください

この度、岡崎市民のうち無作為に3,000人を調査対象として選出した結果、あなたにご協力をお願いすることになりました。

人生を豊かにするために行う学習を「生涯学習」といいます。本やインターネットを使って調べ物をするこゝも、講座や講演、サークルに参加するこゝも、映画や舞台、音楽や動画を鑑賞するこゝも、人生を豊かにするための活動であれば全て生涯学習活動といえます。

このアンケートでは、あなたが日頃どのように生涯学習活動をしているか、また、今後どのように生涯学習活動をしていきたいかをお聞きします。アンケートの結果から生涯学習についての考え方、課題や要望をまとめ、岡崎市が定めた「第3次岡崎市生涯学習推進計画」の参考といたします。回答内容はプライバシーの保護に十分配慮したうえで統計的に処理し、目的外に使用することはありません。

岡崎市における生涯学習の興廃がかかった大切な調査です。お忙しいところ恐縮ですが、ぜひご協力をお願いいたします。

記入方法

質問中の「あなた」は、封筒の宛名の方を指します。封筒の宛名の方がお答えください。なお、本人が記入できない場合、本人と相談のうえ、他の方が代理で記入してもかまいません。

回答に要する時間は8分程度です。回答は回答票に記入してください。

回答後、回答票を返信用封筒に入れ、令和7年 月 日（ ）までに最寄りの郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

【回答方法】

あてはまる選択肢を回答票に記入してください。

「その他」を選んだ時など、具体的な説明をお願いしている選択肢を選んだ場合は記入欄にも記入してください。

また、回答したくない、わからない、該当するものがないときは空欄のままにしてください。

問1 あなたの性別を教えてください。

- ア 男性
- イ 女性
- ウ その他

問2 あなたの年齢を教えてください（令和7年4月1日現在）

- ア 10代
- イ 20代
- ウ 30代
- エ 40代
- オ 50代
- カ 60代
- キ 70代
- ク 80代以上

問3 あなたの職業を教えてください

- ア 学生
- イ 会社員・会社役員
- ウ 公務員・団体職員
- エ 自営業・個人事業主
- オ 派遣・契約社員
- カ パート・アルバイト
- キ 専業主婦・主夫
- ク 無職
- ケ その他（具体先に記載してください）

問4 あなたがお住まいの小学校区を教えてください

（小学校区を直接記載してください）

問5 あなたが最近1年間で活動した生涯学習の内容を教えてください。あてはまるものを5つまで選んでください。

- ア 健康・スポーツ（体操、ジョギング、水泳、医学や栄養学など）
- イ 職業上必要な知識・技能（資格取得のための勉強など）
- ウ 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- エ ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
- オ 教養的な学習（文学、歴史、科学など）
- カ 社会問題に関する学習（社会・時事問題、国際問題、環境問題など）
- キ 育児・教育に関する学習
- ク 語学（英会話など）
- ケ 国際理解や国際交流（外国人市民との交流など）
- コ 趣味や芸術に関する活動（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）
- サ ICTやデジタル技術に関する学習
- シ 介護や福祉に関する知識・技能
- ス 地域行事やまちづくりに関する活動
- セ その他（具体的に記入してください）

問6 あなたの興味がある生涯学習の内容を教えてください。実際に活動しているかどうかは問いません。あてはまるものを5つまで選んでください。

- ア 健康・スポーツ（体操、ジョギング、水泳、医学や栄養学など）
- イ 職業上必要な知識・技能（資格取得のための勉強など）
- ウ 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- エ ボランティア活動やそのために必要な知識・技能
- オ 教養的な学習（文学、歴史、科学など）
- カ 社会問題に関する学習（社会・時事問題、国際問題、環境問題など）
- キ 育児・教育に関する学習
- ク 語学（英会話など）
- ケ 国際理解や国際交流（外国人市民との交流など）
- コ 趣味や芸術に関する活動（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）
- サ ICTやデジタル技術に関する学習
- シ 介護や福祉に関する知識・技能
- ス 地域行事やまちづくりに関する活動
- セ その他（具体的に記入してください）

問7 あなたが生涯学習活動を行う方法を教えてください。最もよく利用するものを5つまで選んでください

- ア 市が主催する教室・講座・講演会
- イ カルチャーセンターなど民間が主催する教室・講座・講演会
- ウ 通信教育
- エ テレビ・ラジオなどの放送講座
- オ 動画サイトやSNSなどインターネット上で行う学習
- カ スマートフォンやタブレットのアプリ（動画サイト、SNSを除く）で行う学習
- キ 紙媒体の図書・新聞等で行う学習
- ク 電子書籍で行う学習
- ケ 自主的なグループ・サークル・研修会等への参加
- コ 自主的なグループ等でのボランティア活動
- サ 職場や地域のグループ等でのボランティア活動
- シ 地縁団体（町内会・子ども会・老人会など）での活動
- ス PTAや地域の小中学校が主催する行事への参加
- セ その他（具体的に記入してください）

問8 あなたが最もよく生涯学習活動を行う時間帯を教えてください。

月～金曜日の…

- ア 早朝（6～9 時頃）
- イ 午前（9～13 時頃）
- ウ 午後（13～18 時頃）
- エ 夜間（18～22 時頃）
- オ 深夜（22 時頃～）

土日祝日の…

- カ 早朝（6～9 時頃）
- キ 午前（9～13 時頃）
- ク 午後（13～18 時頃）
- ケ 夜間（18～22 時頃）
- コ 深夜（22 時頃～）

問9 あなたが最もよく生涯学習活動を行う場所を教えてください。

- ア 自宅
- イ 市内（名称を具体的に記入してください）
- ウ 市外（名称を具体的に記入してください）

エ その他（名称を具体的に記入してください）

問 10 あなたはどのような方法で生涯学習に関する情報を入手しますか。あてはまるものを5つまで選んでください。

- ア 岡崎市ホームページ
- イ 企業や団体、作品の公式ホームページ
- ウ 検索サイト（Yahoo、Google など）
- エ 岡崎市市政だより
- オ ミクス・FMおかざき
- カ テレビ・ラジオ（ミクス・FMおかざき以外）
- キ 新聞や新聞広告
- ク 学校や公共施設で配布しているチラシ
- ケ SNS（YouTube）
- コ SNS（X・旧 Twitter）
- サ SNS（Facebook）
- シ SNS（Instagram）
- ス 口コミ・紹介（友人から聞いた、など）
- セ その他（具体的に記入してください）

問 11 あなたが生涯学習活動を行う理由を教えてください。あてはまるものを3つまで選んでください。

- ア 家庭・日常生活に必要な知識を得るため
- イ 健康の保持・増進、体力づくりのため
- ウ 老後を有意義に過ごすため
- エ 友達・仲間づくりのため
- オ 社会に役立つ活動をするため
- カ 心の豊かさを求めるため
- キ 現在の仕事や就職・転職に役立てるため、技能・資格を習得するため
- ク 生きがいをもつため
- ケ 趣味の幅を広げるため、教養を高めるため
- コ 特に理由はない
- サ その他（具体的に記入してください）

問 12 あなたが生涯学習活動を行ううえで障害になることを教えてください。あてはまるものを3つまで選んでください。

- ア 学習活動の時間が取れない
- イ 経済的にゆとりがない
- ウ 情報が無い
- エ 健康上の問題がある
- オ 施設やパソコンなどの学習手段が身近にない
- カ 自分の学びたいものを身近で学ぶことができない
- キ 周囲の理解が得られない
- ク 一緒に学習などをする仲間や友達がいない
- ケ 意欲がわからない
- コ 特になし
- サ その他（具体的に記入してください）

問 13 あなたはお住まいの地域や社会のために役立ちたいと思いますか。

- ア 思う
- イ 思わない

問 14 あなたがお住まいの地域に問題や不満があれば教えてください。あてはまるものを3つまで選んでください。

- ア 高齢者・障がい者の生活支援
- イ 安全や住みやすさ
- ウ 子どものしつけや教育
- エ 外国人市民との交流と理解
- オ 住民同士の助け合いや地域交流
- カ 町内会などの活性化
- キ 生きがいつくり
- ク 健康づくり・スポーツ振興
- ケ 地域の伝統芸能や祭り
- コ 環境や景観の保全
- サ 市民、行政、企業等との協働
- シ その他（具体的に記入してください）
- ス 問題や不満はない

問 15 あなたが問 14 で選択した問題や不満を解消するため、地域の活動等に参加しましたか。

- ア 参加した

イ 参加しなかった、または問題や不満はなかった

問 16 あなたが地域の活動等に参加するうえで障害になることを教えてください。あてはまるものを3つまで選んでください。

- ア 情報がなから
- イ きっかけがないから
- ウ 経済的な余裕がないから
- エ 学習活動の時間が取れない
- オ 健康上の問題があるから
- カ 家族の協力が得られないから
- キ 自分の学びたいものを学ぶことができないから
- ク 周囲の理解が得られないから
- ケ 一緒に参加する仲間や友達がいないから
- コ 意欲がわからないから
- サ 参加する理由がないから
- シ その他（具体的に記入してください）

ここから図書館に関するアンケートです。

問 17 中央図書館や地域図書室について、過去 10 年間で中央図書館や地域図書室を利用したことがありますか。

- ア 利用したことがある。主に利用するのは中央図書館
- イ 利用したことがある。主に利用するのは額田図書館
- ウ 利用したことがある。主に利用するのは市民センター図書室
- エ 利用したことがある。主に利用するのはげんき館
- オ 利用したことはない

問 18 図書館のサービスで希望するものについて、コストも含めた考えを、該当する項目を記入してください。

サービスの内容	コストと希望度		
	コストが高くても希望する	コストが見合うなら希望する	コストが見合わないなら削減（不要）
(1) 開館時間の維持（現在：9 時～21 時）	ア	イ	ウ
(2) 蔵書の充実	ア	イ	ウ
(3) マイナカードや電子での図書貸出証発行	ア	イ	ウ
(4) セルフでの返却や予約した本の受取	ア	イ	ウ
(5) A I による個々に合わせた読書案内	ア	イ	ウ

(6) 電子書籍の導入	ア	イ	ウ
(7) 駅や商業施設での返却ポストの設置	ア	イ	ウ
(8) 全日予約制の学習席、自習席	ア	イ	ウ
(9) 賑わいと静けさが互いに確保できる施設空間	ア	イ	ウ

問 19 図書館サービスの認知度や利用の状況について、該当する項目を記入してください。

サービスの内容 \ 認知度や利用の状況	知っている て利用し ている	知っている が利用して いない	知らなかつ た
(1) 図書館ホームページから本の検索・予約ができる	ア	イ	ウ
(2) 図書館所蔵の本を予約して、最寄りの地域図書館等へ取寄せができる ※1	ア	イ	ウ
(3) 借りた本を返却ポスト（中央図書館、南部市民センター、額田図書館）や地域図書館で返すことができる	ア	イ	ウ
(4) 図書館にない本を購入依頼できる（リクエスト）	ア	イ	ウ
(5) 図書館にない本を他市の図書館から取寄せができる（相互貸借） ※2	ア	イ	ウ
(6) 調べたいことや探している本について相談できる（レファレンス） ※2	ア	イ	ウ
(7) 本を読むことや来館が困難な方への読書支援をしている（バリアフリーサービス） ※2	ア	イ	ウ
(8) 家康文庫など岡崎市にゆかりのある資料を閲覧できる ※2	ア	イ	ウ
(9) 古い地図や新聞を閲覧できる ※2	ア	イ	ウ
(10) 最新の新聞や雑誌を閲覧できる	ア	イ	ウ
(11) インターネットを無料で利用できる ※2	ア	イ	ウ
(12) 有料データベース（法令、新聞記事、百科事典など）を無料で利用できる ※2	ア	イ	ウ

※1 地域図書館等とは、額田図書館、市民センター図書室、げんき館情報ライブラリーです。

※2 主に中央図書館でのサービスです。

問 20 読書の愉しみや活字文化の振興に向け、図書館が取り組むことについての期待度を、該当する項目を記入してください。

サービスの内容	期待度	非常に期待	期待	期待しない
(1) 蔵書の充実		ア	イ	ウ
(2) 読書や学習環境の充実		ア	イ	ウ
(3) ライフステージやライフスタイルにあわせた本の提供		ア	イ	ウ
(4) 課題解決のための本の提供		ア	イ	ウ
(5) 図書館おすすめの本や図書リストの提供		ア	イ	ウ
(6) 書店との連携イベント（作家講演会など）や、本や図書リストの提供		ア	イ	ウ
(7) 子どもから大人まで楽しめる、本を活用したイベント		ア	イ	ウ
(8) 利用者同士で交流できる、本を活用したイベント		ア	イ	ウ
(9) 文字が読みづらくても読書を楽しめるサービスの充実		ア	イ	ウ
(10) 赤ちゃんから本に親しめる取組み		ア	イ	ウ
(11) 多文化交流となる本の提供や取組み		ア	イ	ウ

問 21 今後の岡崎市における生涯学習推進や図書館サービスについて、ご意見やご提案があればご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和7年 月 日（ ）までに返信用封筒で返送してください。切手は不要です。